

1 学年だより

夢の宅配便

1 年学年主任

水野 喜代治

公立高校の志願状況

今日の新聞で公立高校の志願状況が発表されました。ここ数年、県西地区の公立高校が定員割れになる傾向が続いています。今年の志願状況は次の通りです。(自分の希望する学校を確認しよう)

県西地区

高校名	募集人数	志願者数	競争率
小田原	318	412	1.30
西湘	348	353	1.01
足柄	238	212	0.89
山北	198	186	0.94
小田原東(普通)	118	98	0.83
大井	158	85	0.54
小田原東(総合ビジネス)	118	88	0.75
城北(機械)	78	57	0.73
城北(建設)	39	39	1.00
城北(電気)	78	40	0.51
城北(デザイン)	39	36	0.92
吉田島(生活科学)	39	38	0.97
吉田島(都市農業)	39	36	0.92
吉田島(食品加工)	39	37	0.95
吉田島(環境緑地)	39	34	0.87

他の地区

平塚江南	318	404	1.27
大磯	278	308	1.11
秦野	358	419	1.17
茅ヶ崎北陵	278	420	1.51
海老名	398	488	1.23
厚木	358	485	1.35
鎌倉	318	486	1.53
七里ヶ浜	398	569	1.43
湘南	358	537	1.50
鶴嶺	383	417	1.09

先日、皆さんから第一回進路希望調査をとりました。皆さんが希望した公立学校のいくつかの今年度の志願状況を左の表にまとめました。

表を見てわかるように、皆さんが住んでいる県西地区の高等学校が定員を満たさずに定員割れをしているのがわかります。原因は、これから分析されると思いますが、県西の生徒が他の地区の高等学校を志願する傾向があることと、今年度、西湘高校が定員を308人から348人に増加したことも他の学校の志願者数の増減に影響があったと思います。また、工業や農業などの専門学科もほとんどの学科で定員が満たない状況になっています。

定員を超えて、志願者が集まっているのは、学力進学重点校(エントリー校を含む)に指定されている高等学校です。このゴシックで書かれた高等学校への進学を希望している生徒は、高い倍率になっていることを確認しましょう。

* 太字で書かれた高校は学力進学重点校(エントリー校を含む)です。